



せせらぎ

鹿北小学校便り
第7号
令和3年10月
文責 鶴田 史子

☆ 前期の通知表（あゆみ）を配付しました ☆

10月15日（金）鹿北小学校では、前期の通知表（あゆみ）を配付しました。これまで同様に3学期制で学校は進んでいきますが、昨年度からは通知表を前期と後期の2回の配付としました。通知表を2回配付にすることにより、「じっくりと子どもたちの学びの状況を把握して評価することができる」「各学期末、終業式までじっくりと授業を行うことができる」「夏休みや冬休み中に評価のまとめを行うことができるため、その分、先生方が子どもたちと関わる時間が増える（働き方改革）」などの良さがあります。ぜひご家庭で、子どもたちと一緒に通知表を見て、頑張りをしっかりほめていただきますようお願いします。

☆ 文化の秋 芸術の秋 「鹿北町芸術の日」に向けて ☆



11月6日（土）は鹿北中学校体育館で「鹿北町芸術の日」が開催されます。中学生が鹿北町文化協会の方々と連携して現在準備を進めています。小学生も、地域の方にご指導いただきながら練習に励んでいます。6年生は「鹿北太鼓」の練習中です。中満さんのご指導でだんだん息の合った演奏ができてきました。4年生は「神楽」の練習に取り組んでいます。神楽保存会の皆さんに神楽の舞を、三岳公民館指導員の吉田さんに乙女の舞を教えていただき、ビデオを見ながら練習しています。



当日は、全校児童と一緒に鹿北小校歌を歌います。先日は、校歌を作詞作曲された野中米里先生に、校歌に込められた思いや願いについてお話しいただき、4～6年生は体育館で、1～3年生は各教室で（ZOOMによる配信）野中先生の伴奏で校歌を歌いました。岳間・岩野・広見を貫く川の流れば海へとつながります。「大海原へ、そして世界へと羽ばたく人に」「人を優しく包む風のような人に」「逞しく」育ててほしいという願いが込められています。毎朝、各教室から子どもたちの歌声が響いています。本番は、野中先生のピアノ伴奏で歌います。

☆ お茶の手もみ体験 「自分たちの手作りはおいしいです」 ☆



山鹿市茶業者青年会の方々からご指導いただき、昔ながらの方法で4年生がお茶づくりを体験しました。自分たちで手もみしたお茶は、苦みの中に甘さを感じると



4年生。「やっぱり鹿北お茶はおいしかね」「自分たちで手もみしたからいつものお茶よりおいしいです」と満面の笑みを浮かべていました。

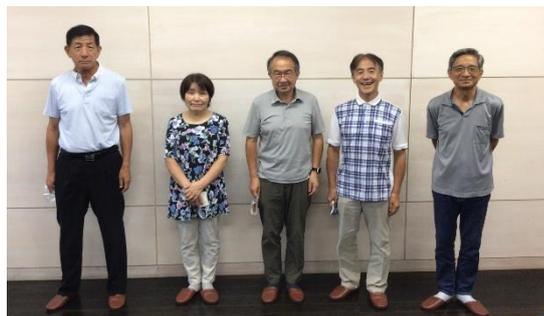
☆学力充実タイム 頑張っています☆

<退職された先生方による学習サポートがスタート！>

10月から5人の先生方をお迎えして、学力充実タイムがスタートしました。退職校長会による「小学校基礎学力支援事業」として、令和3～4年度の2年間、鹿北小学校の学習サポートをして



いただきます。国語と算数の基礎・基本の定着に向けて、プリントの採点や個別指導をしていただいています。子どもたちも次々と問題を解き、丸を付けてもらうのが嬉しそうです。



☆ ACP (アクティブ・チャイルド・プログラム) 始めました ☆



ACPは、子どもたちが楽しみながら積極的に体を動かすことができる活動です。鬼ごっこやボール運動など様々な活動を行います。鹿北小学校では、毎年、1・2年生を対象にご指導いただいています。楽しみながら、体力づくりや仲間づくりができる1時間です。週に1回の活動ですが、みんなとても喜んでいきます。

登下校の安全見守りをよろしくお願ひします

保護者のみなさま、地域の皆様には、いつも登校班の集合場所やバスの乗降所での見守りにもご協力いただきありがとうございます。おかげさまで、大きな事故等もなく元気に登校できています。各地区ごとに、班長さんを中心に安全に留意しながら登下校をします。子どもたちの登下校の安全見守りをよろしくお願ひします。特に、下校時は低学年だけで下校する日もあります。多くの目で見守っていただければありがたいです。よろしくお願ひします。



班長のかけ声に合わせて安全確認